

平成 18 年度「WTO ドーハ・ラウンドに対する米国のスタンス及び  
業界動向並びに米国の FTA 締結の現状、政府・産業界の戦略、FTA 活用動向」  
に係る委託先の公募について

平成 18 年 11 月 2 日  
日本機械輸出組合  
総務企画グループ

1. 調査目的

本年7月に交渉が決裂し、現在その再開が模索されている WTO ドーハ・ラウンドについて、同ラウンドに対し大きな影響力を有する米国の政府、議会のスタンス、今後の見通し等を調査・分析する。また、ドーハ・ラウンドの一方で、次々に締結される FTA について、特に米韓 FTA 交渉を中心にその締結状況、政府、議会のスタンス、今後の見通し等を調査・分析する。

2. 調査内容

WTO ドーハ・ラウンド交渉決裂及び同ラウンドの再開に対する米国の政府及び議会における議論の動向

WTO ドーハ・ラウンド交渉決裂及び同ラウンドの再開に対する農業、製造業を中心とした関係業界の動向及び各種論調

米韓 FTA 締結交渉の進捗状況

米韓 FTA 及びその他米国と他国との FTA 締結を巡る政府及び議会における議論の動向

米韓 FTA 及びその他米国と他国との FTA 締結を巡る農業、製造業を中心とした関係業界の動向及び各種論調

3. 審査基準

- ・ 申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・ 提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・ 提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・ 実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・ 委託金額 : 上限 7,352,000 円(消費税含む)
- ・ 契約期間 : 契約締結日から平成 19 年 3 月 15 日まで
- ・ 提出物 : 報告書(2部)、関係資料(2部)  
(電子データでも提供)

## 5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・ 当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・ 当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・ 日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

## 6. 公募期間

平成 18 年 11 月 2 日～11 月 8 日(期限内に必着のこと)

## 7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD 形式はこちら](#)、[PDF 形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに Eメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

## 8. 審査結果

平成 18 年 11 月下旬(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

## 9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 金丸一也 グループリーダー山本哲三

Eメール:kanemaru@jmcti.or.jp

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上